

市北支部

支部理事：小間井 和代

1. 活動方針及び活動目標

- | |
|--|
| 1) アフターコロナにおける問題点を共有し、対策の検討（病院・施設運営と人材確保・育成）する |
| 2) 各施設の特性と地域連携活動を知り、地域包括ケア事業のネットワーク推進について取り組む |
| 3) 災害研修を開催し、病院・地域・行政の連携を考え、災害ネットワークづくりを検討する |

2. 活動内容

実施項目 【開催場所】	内 容	開催日 等	参加者
定例役員会 【大阪旭こども病院】 Zoom併用	1) 年間活動計画に基づき、研修・北区民カーニバル等の企画、運営と評価 2) 各職能団体より現状や課題報告から支部活動を検討	全11回	183名
施設代表者会 【大阪旭こども病院】 Zoom併用	1) アフターコロナにおける問題点の共有と対策検討。 2) 新人看護職員の状況と育成、職員離職防止について 3) 各施設における地域連携活動と今後の課題	全10回	100名

3. 活動実績

実施項目 【開催場所】	内 容	開催日 等	参加者
地域包括ケア 【大阪旭こども病院】	1) 各施設による地域連携活動 「大阪回生病院」「大阪旭こども病院」2 施設の発表。顔の見える関係、各施設の特性と活動を共有した。 2) 地域包括ケアシステム構築のためのロードマップについて検討した。	4月26日 3月22日	24名 25名
「看護の日・看護週間」事業 【大阪医科薬科大学 看護学部】	「体験もできちゃう！看護のセカイ」 新生児抱っこ体験コーナー担当派遣	5月13日	3名
WEB研修 【大阪旭こども病院】 Zoom併用	「災害時におけるネットワークの構築に向けてpart 2」 ～大阪府北部地震における被災現場での実際の活動を知り、備えや連携について考える～ 病院、地域、行政の3講師より実体験を聞き、地震災害時の課題や今後の対策について考えた。	9月2日	136名
北区カーニバル 【扇町公園】	北区民カーニバル「健康展」出展。測定、保健指導を通して市民の健康意識を高めるとともに、看護協会の活動の啓発活	10月15日	役員（17名） 500名

	動ができた。		
看護の出前授業	「いのちの大切さ。こころとからだの話」 大阪市立三国中学校 1・2年生 大阪市立大淀中学校 1・2・3年生 講師：大阪府済生会中津病院 許由希氏	12月8日 11月15、17日 1月31日 3月7、8日	580名 322名 110名
<p>【活動の概要】</p> <p>前年度から引継ぎ災害をテーマに研修を行い、大阪市区毎での災害対策の取り組みや各病院・施設のBCPについて情報共有ができ、支部施設代表者間のネットワークについて考えることができた。また病院・施設・地域と顔の見える関係づくりのため、各施設の特性と地域連携活動について共有し、連携が広がった。支部の行事として地域主催の健康展や看護の出前事業を実施し、健康増進や命の大切さ等啓発活動ができた。</p>			

4. 課題・その他

<p>1) 医療介護福祉の診療報酬改定に各施設と情報共有し、地域包括ケア事業の推進を図る</p> <p>2) 支部の区毎の具体的な災害ネットワーク作りから全体の災害対策について検討する</p>
--